

DUO RECITAL

中嶋俊晴 Countertenor 西山まりえ Baroque harp

悲しみ 狂気 そして喜び

Lament, Madness, and Delight

モンテヴェルディ

われは野の花／あの高慢な眼差しは
苦しみが甘美なものならば

カヴァッリ

ああ、わたしは何を見ている 歌劇「アポロとダフネの愛」より
悦楽、喜びにひたる魂は満ち足り 歌劇「ジャソーネ」より

カッチーニ

翼を持つ愛の神よ

フレスコバルディ

そよ風吹けば

パッサカッリ

メールラ

そう信じてしまう愚かなひと ほか

2023.

3月20日(月)

7:00pm 開演 (6:30pm 開場)

ムジカーザ

◆東京都渋谷区西原3-33-1

小田急線・東京メトロ千代田線

[代々木上原駅]東口より徒歩2分

Ticket:

全席自由 4,000円

予約 & お問い合わせ

ムジカキアラ

03-6431-8186

info@musicachiara.com

イープラス <https://eplus.jp/>



中嶋俊晴 カウンターテナー

京都市立芸術大学卒業、東京藝術大学大学院修士課程修了。ウィーン国立音楽大学大学院リート・オラトリオ専修およびアムステルダム音楽院修士課程バロック声楽専攻を共に満場一致の最優秀栄誉賞付きにて修了。これまでにソリストとして、J.van Veldhoven、E.L. Banzo、A.van der Spoelら欧州を代表する音楽家と度々共演を重ねている。ウィーン・シュューベルティアード、ユトレヒト古楽音楽祭、プラハの春音楽祭等欧州各地の音楽祭に招聘されるなど国際的に活躍の場を広めている。また日本音楽コンクール、ブラームス国際コンクール（ペルチャッハ）、国際ペティレック現代歌曲コンクール（ウィーン）、友愛ドイツ歌曲コンクール等で入選入賞を果たし歌曲の分野でも高く評価された。五島記念文化賞オペラ新人賞の他、文化庁芸術祭新人賞、滋賀県次世代文化賞、松方音楽賞奨励賞、京都芸術文化特別奨励賞等を受賞。野村財団海外留学助成者、ロームミュージックファンデーション奨学生、文化庁新進芸術家海外研修員として欧州各地で研鑽を積んだ。



西山まりえ バロック・ハープ

チェンバロとヒストリカル・ハープ2種の古楽器を自在に操る希有なプレイヤーとして世界的に知られ、数多くのコンサート、音楽祭や録音に参加。ルネ・ヤーコプス、カルロス・ヌニェス、ミカラ・ペトリ、山下洋輔、波多野睦美、藤原道山、森山開次など幅広いジャンルに亘るアーティストとの共演は常に多くの反響を呼んでいる。国内外レーベルでの録音はその多くが「レコード芸術」誌特選盤や朝日新聞推薦盤に選ばれるなど高く評価されている。2019年リリースの「J.S.バッハ：トッカータ集」は、令和元年度文化庁芸術祭参加作品、朝日新聞推薦盤、「レコード芸術誌」特選盤に選ばれた他、様々な雑誌で採り上げられ話題となっている。東京音楽大学ピアノ科卒業、同大学研究科修了後、ミラノ市立音楽院、バーゼル・スコラ・カントールムに留学。第11回山梨古楽コンクール・チェンバロ部門第1位(第23回同コンクール審査員)および栃木[蔵の街]音楽祭賞受賞。「信州アーリーミュージック村音楽祭」芸術監督。武蔵野音楽大学非常勤講師。



主催 ムジカキアラ

<http://www.musicachiara.com>